

山行報告(2018年5月9日号)

■小間々とトンボ沢・一般

《山行日》18/5/6

《参加者》小林

《内容》「小間々の女王様」が5分咲きといったところ。ちょうどきれいな感じでした。昨シーズンはかわいそうならいだった分が今シーズンのいい花につながったのですね。その後、トンボ沢のシロヤシオを見に行きました。シロヤシオはちょうど見ごろできれいでした。

■湯殿山・山スキー

《山行日》2018/5/6(日)

《参加者》平松、山崎(報告:山崎)

《日程》姥沢駐車場 8:20～石跳沢 9:10～湯殿山 10:40～南斜面 11:02P11:30～湯殿山 1370 付近 12:15/13:00～石跳沢 13:10～姥沢駐車場 14:00

《概要》シーズンを締めくくるナイスザラメ

《内容》二日目は意外と好天となり青空が広がります。昨日と同じルートで湯殿山に向かいます。朝日連峰が綺麗です。平松さんに山の名前を確認するとスラスラと出てきます。まるで庭のようです。結局シールは復活せず今日はフルシートラ、辛いですがアイゼンを装着するとグリップして意外と快適です。飯豊に行っただけと思いきや必死に登りました。湯殿山に登ると鳥海山が輝いていました。来シーズは必ずと鳥海山と約束しから南斜面に滑り込みます。雪はナイスザラメ、広大な斜面なので遠慮しないでロングターンを刻んで行きます。ノール部のクラックに注意して気持ち良く滑走できました。もうシーズン終了しても悔い無しと言う感じです。南斜面は登り返しが必須、東斜面に向けて登り返します。二本目は東斜面のメンツル斜面を狙いました。東斜面も良く走りストレスなしです。石跳沢まで滑り振り返ると、メンツル斜面を外している事に気付きましたが、ナイスザラメに満足です。平松さんは狙いどおりと言う感じで落としてきました。あとは新緑の綺麗な森に登り返し、姥沢駐車場に到着となりました。

■湯殿山・山スキー

《山行日》2018/5/5(土)

《参加者》平松、山崎(報告:山崎)

《日程》姥沢駐車場 12:00～石跳沢 12:50～湯殿山 14:50～石跳沢 15:10～姥沢駐車場 16:00

《概要》石転び沢をエスケープして湯殿山BCへ

《内容》飯豊町に向かい天気予報を確認、悪化していることから、急遽山山に向かうことにしました。4日の夜は弓張で車中泊することにして、5日は朝からアラレに雷と荒れ模様、それでも昼頃天気が回復するようになるので、姥沢駐車場で待機しました。雨が止みもう大丈夫でしょうと言うことで、お昼頃姥沢駐車場を出発しました。スキー場脇に登り湯殿山が見えた所から石跳沢への斜面を滑ります。そこそこ走り湯殿山の斜面への期待が膨らみます。登り返し地点から森林限界に出ると強風、飛ばされないように慎重に高度を上げます。山頂手前まで2箇所、雪が切れていましたが登るには影響がないレベルでした。湯殿山から北側に延びる稜線は雪が切れていて巨大なクラックが目立ちます。東斜面には薄っすらと新雪が積もり、ノートラックを狙ってドロップしました。残念ながらストップ雪、転ばないように一気に石跳沢まで落としました。沢沿いを少し下り、姥沢への登り返しとなりますがシールが張り付きません。仕方ないのでシートラで戻りました。月山山麓はブナが芽吹き始め、雪と新緑の森がとても綺麗でした。

■男体山・一般

《山行日》18/5/5《参加者》鈴木

《日程》《概要》山頂は吹雪でした《内容》

■燧ヶ岳・山スキー

《山行日》2018/5/1(火)

《参加者》山崎

《日程》御池 3:00～広沢田代 3:50～熊沢田代 4:30～組嶺 5:50/6:10～熊沢田代 6:15～モーカケ沢 6:30～林道 6:40～御池 7:10

《概要》満月の夜のBC

《内容》一度やってみたかった満月の夜にバックカントリースキー、ちょうど単独と言うことで、条件も揃いそうなので実行してみました。ミニ尾瀬公園で外に出てみると、見事な星空と明るい月の光り、準備をして御池に向かいました。歩き出すと早速藪につかまります。何処を進んでいいのかわかりません。雪も硬いのでシートラで広沢田代まで登りました。シラビソの陰になり暗い斜面とは違い、さすがに広大な湿原では遮るものがなく、雪で月の光りが反射して明るく、それがまた神秘的です。来たかきがありました。再び森にはいり熊沢田代までトラバース。燧ヶ岳と月がなんといいか神秘的です。熊沢田代に到着したところ後ろの方から明るくなってきました。それと同時に山頂にも雲が掛かり始めてきます。残念ながら雲が多く朝焼けを楽しむことはできませんでした。山頂への急斜面はシートラで登り、雲の掛かる山頂に到着します。視界が良くないので早速滑走開始、熊沢田代を見るとがっかりするくらい雪解けが進んでいました。砂利だらけの斜面を避けて熊沢田代まで落とし、もうすぐ雪がなくなりそうな斜面を、雪をつないでモーカケ沢を落として林道に到着しました。後は御池までゆっくり戻って終了です。今シーズンはびっくりするくらい雪解けが早いんですね。来シーズンもナイトウォークやりたいと思います。

■燧ヶ岳・山スキー

《山行日》2018/4/30

《参加者》松岡

■ミツモチ・一般

《山行日》2018/4/30

《参加者》星

《内容》山の駅から小間々の女王の咲き具合、大丸のアカヤシオ、ヤシオコースのシロヤシオの花つき具合を見に行きました。小間々の女王のトウゴクミツバツツジですが、蕾は膨らんでいましたが、咲いていませんでした。大間々の駐車場まで歩いて、林道の方を歩くと左右にアカヤシオが見ごろを迎えていました。とてもきれいでした。大丸まで林道を歩き行ってみました。きれいでしたが、ピークは過ぎ少し散り始めていました。帰りはヤシオコースを歩き、シロヤシオの花つき具合を見ましたが、今年は花つきが良さそうです。山の駅に戻った歩数は2万歩を超えました。

■鳥海山・山ボード

《山行日》2018/4/30

《参加者》平松

《日程》猿倉口～1458 付近～1732 付近～1939 付近～七高山頂～行者岳東斜面滑走 1700m まで～外輪に登り返し～百宅口方面滑走～2000m 付近に登り返し～往路を戻る

《概要》今日も走るザラメでストレスなく楽しめました。

■姥ヶ岳・湯殿山・山スキー

《山行日》2018/4/30

《参加者》深澤

《日程》ネイチャーセンター7時～姥ヶ岳～金姥 10 時&休憩 30 分～湯殿山 11 時 30 分～NC12 時

■燧ヶ岳・山スキー

《山行日》2018/4/29

《参加者》増淵、岸、大塚

《概要》賞味期限間近、左は何とか OK。大塚さんす

ごいす。金の卵というよりも「金のシャモ」です。

■鳥海山北面・山ボード

《山行日》2018/4/29

《参加者》平松

《概要》北面も無事滑走、藪こぎは比較的？短く済みました。

■ミツモチ・大丸・一般

《山行日》18/4/28(土)

《参加者》小林、植木

《概要》一番の見ごろは過ぎたもののなかなかのアカヤシオでした。そして、その後、小林さんの秘密基地に行き、シロヤシオを楽しみました。ちょっと早かったです。

■燧ヶ岳・山スキー

《山行日》2018/4/29 《参加者》松岡

■鳥海山・猿倉口・山ボード

《山行日》2018/4/28

《参加者》平松

《日程》猿倉口～1458～1732 付近～1939 付近～七高山～行者岳付近から東斜面滑走～登り返して行者岳～百宅口方面滑走～往路を戻る

《概要》《内容》

■鳥海山・萩川・山ボード

《山行日》2018/4/27

《参加者》平松

《日程》萩川～七つ釜小屋～しゃりざか～1900 m から滑走～北東斜面～七つ釜小屋～萩川

《概要》フィルムクラスト、走るザラメ、メンツルでした。

■燧ヶ岳・山スキー

《山行日》2018/4/22(日)

《参加者》平松、山崎（報告：山崎）

《日程》御池 8:00～広沢田代 8:50～熊沢田代 9:50～俎嶺 10:50/11:30～硫黄沢源頭 11:45～1990 P 13:00～東ノ田代 13:15～モーカケ沢～林道 13:30～御池 14:10

《概要》燧ヶ岳のベストラインを滑る

《内容》中門岳の予定をしていましたが、シートラが長いということで再び燧ヶ岳に行きました。雪解けが早く、前日の登高ルートが低木に阻まれていました。前日と同じペースで俎嶺に到着。今日は念入りに作戦会議を開き、ベストラインを選んで、硫黄沢ボールに突入し、しっかりとボトムターンを刻むことができました。二本目は登り返して東ノ田代上部の1990 Pからの急斜面を滑り、東ノ田代からモーカケ沢への急斜面を滑り、林道に到着となりました。暑いですが天気が良いので、尾瀬の雰囲気に入り、ほのぼのとした気分です。御池までの林道を歩くことができました。

■燧ヶ岳・山スキー

《山行日》2018/4/21(土)

《参加者》平松、鈴木、山崎（報告：山崎）

《日程》御池 8:00～広沢田代 8:50～熊沢田代 9:50～俎嶺 10:50/11:30～硫黄沢源頭 11:45～俎嶺 12:30～熊沢田代 13:20～モーカケ沢～林道 13:40～御池 14:30

《概要》雪解けの進んだ燧ヶ岳

《内容》御池まで道路が開通したので早速行ってみました。駐車場は かなり空いています。予想通り雪解けは進み、下部はすでに低木が出 始めています。今までの経験を活かして、マイルドなルートどりで熊沢田代まで登ります。熊沢田代の木道も既に出ていました。俎嶺もハイマツが目立ちます。緩やかな所を狙って俎嶺まで登ります。それにしても暑い、Tシャツの人もいるぐらいです。山頂でミトベさんと会ったので、硫黄沢の源頭部を一本一緒に滑りました。やり

雪はストップ雪で、最初の2ターンぐらいしか楽しめません。再び俎嶺まで登り返します。2本目は意外と走りましたが、新しい雪はストップ雪で気を抜くと転びそうになります。止まりそうになりながら熊沢田代とトラバースしてモーカケ沢への急斜面を落としますが、核心部は間もなく雪が切れそうでした。林道に到着し、フキノトウを採りながら御池駐車場に戻ります。フキみそが楽しみです。

■会津駒ヶ岳・山スキー

《山行日》2018/4/21

《参加者》増淵、深澤、伊藤

《概要》水場下まで担ぎ。下りは左から堰堤の林道まで滑れました。雪解けが早いです。

■枳形山・一般

《山行日》18/4/21(土)

《参加者》小林、斎藤常、植木

《概要》アカヤシオがきれいに咲いていました。

■ミツモチ・一般

《山行日》2018/4/19

《参加者》星ズ 《日程》《内容》大間々のヤシオコースの大丸のアカヤシオを見に行きましたが、残念ながら大部分が数輪しか咲いていませんでした。（一部は1分咲きぐらい）傍の谷には雪渓がかなり残っていました。その影響かと思われ。山で出会った人に聞いたら、枳形山のアカヤシオは2分咲きぐらいの事でした。

■ミツモチ・一般

《山行日》2018/4/13

《参加者》星ズ 《日程》《内容》ミツモチ山にアカヤシオの下見に星ズで今日行ってきましたが、なんとアカヤシオが南斜面に7～8分咲きだったのでびっくりしました。育樹祭の駐車場から林道を塩谷町方面1.2キロで登山口から登りました。帰りはさくら山経由で東から下山、歩数15000歩を超えました。途中カタクリ、スマレ、ニリン草など楽しみました。